

令和4年度第2回吹田市立留守家庭児童育成室運営業務委託事業者選定等委員会議事要旨

1 日 時 令和4年6月25日(土)午後2時～午後3時

2 場 所 吹田市役所本庁舎 高層棟4階 特別会議室

3 欠 席 なし

4 議事録(概要)

(事務局)

定刻となりましたので、第2回選定等委員会を開催いたします。本日の委員の出席状況ですが、5名の委員皆様に御出席いただいておりますので、選定等委員会規則の開会要件を満たしていることを御報告いたします。それでは、委員長に進行をお願いします。

(委員長)

本日の案件は、吹二・山二育成室における直営指導員からのヒアリングで、それぞれの育成室の指導員に出席をしていただいています。委員の皆様におかれましては、委託事業者選定の一次審査に当たり、5段階評価で採点する上で、直営育成室の現状、標準的な運営状況の基準となる「ふつう」のレベルについて御確認いただきたいと考えています。それでは、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

各育成室の指導員からのヒアリングに先立ちまして、本市の留守家庭児童育成室の状況について事務局から御説明をさせていただきます。

資料1では、本市の直営育成室の状況や、今回委託対象となる2育成室の児童数、指導員数、一昨年度の実施行事などの状況をお示ししています。

現在、育成室入室児童数が増加しており、今後、数年間はこの傾向が続く見込みであることから、指導員の確保が難しく、多くの育成室で欠員が生じている状況です。指導員の欠員解消の方策の一つとして運営業務の民間委託を行っており、今年度の民間委託からおおむね2か所ずつ、4年間で計8か所の育成室の民間委託を計画しています。

次に、ヒアリングについて説明をさせていただきます。指導員から各育成室の環境や保育内容などを説明し、その後、質疑応答となります。各育成室の基本的な情報に関しましては、説明資料のとおりとなっていますので、合わせて御確認ください。

(委員長)

それでは、吹二育成室からヒアリングを行います。

【吹二留守家庭児童育成室の特徴等を指導員から説明】

(委員長)

何か御質問がありましたらお願いします。

(委員)

1点目、吹田第二小学校は難聴学級のセンター校ですから、難聴の児童が在籍していると思いますが、難聴の児童とのコミュニケーションをどのようにしているのか、また、手話の研修も含め、配慮されている点があれば教えていただきたいと思います。

2点目、個人情報の保管はどのようにされているのか教えていただけますでしょうか。

(指導員)

1点目、難聴学級の児童は、3名が在籍していますが、会話はできるので、特別な配慮は行っていません。保護者から入室面談の時にマイクをつけて欲しいという要望もありましたが、指導員の声が大きいため、マイクを使う方が嫌だという声から児童からありましたので、使用しませんでした。

難聴の児童は唇の動きを読むことで話す言葉を理解すると聞いたので、マスクを着用したままでコミュニケーションがとれるか様子を見ていました。最初は何度か聞き返すことがありましたが、会話ができるので、指導員が手話をする必要や特別な研修を受けて保育しなければならない状況ではありません。

ただ、中には自主的に手話の研修に参加している指導員もいます。

2点目、個人情報の管理については、児童の名前等が載っているものは必ず鍵のかかるロッカーに保管しています。カメラや写真等も同様に鍵のかかるロッカーに保管しています。

(委員)

トイレがかなり古い状況ということですが、今後トイレを改修する予定はあるのでしょうか。

(事務局)

トイレに関しては学校の設備になるので、学校管理を所管している部署との調整が必要になってきます。吹二育成室の児童が使用しているトイレの現状は事業担当部署としても理解していますので、前向きに進めていくよう調整しているところです。

(委員)

太陽の広場との連携で、遊びや合同の避難訓練、太陽の広場の行事に参加することなどもあるかと思いますが、これからの見通しを教えてください。

(指導員)

以前は吹二育成室での遊びランドという行事に太陽の広場の児童が参加したり、避難訓練も合同で実施するなどしていましたが、ここ数年はコロナ禍で実施できていない状況です。今年度の遊びランドについては、太陽の広場と連携して実施したいとは思っていますが、これからの感染状況も見ながら進めていきたいと思っています。

避難訓練は、今年から連携して実施していきたいと思っています。

(委員)

太陽の広場との連携で、今年から合同で遊びをされたとのことですが、実施に当たってどのような課題があったのでしょうか。

(指導員)

野球は1か所でしかしてはいけない、この遊びはここでしかしてはいけない、玩具の片づけ場所が分からないなど、ルールの共有ができておらず、太陽の広場のスタッフには御迷惑をおかけしました。その辺りのルールを整理していきたいと考えています。

(委員)

私も太陽の広場に20年ほど関わっていますが、私の地域では、昔から育成室と太陽の広場で一緒に児童の見守りを行ってきました。吹二育成室では、合同で遊ぶことが初めてとのことですが、これまでそういった話合いはなかったのでしょうか。

(指導員)

過去の指導員に確認しましたが、交流していなかった理由は分かりませんでした。考えられる理由としては、運動場が2か所あるので、交流する必要がなかったのかもしれませんが。児童数が増えたことによって、合同で遊ぶ必要性が出てきていますので、今後も継続していきたいと思います。

(委員長)

質問は以上でよろしいでしょうか。それでは、山二育成室のヒアリングを行います。

【山二留守家庭児童育成室の特徴等を指導員から説明】

(委員長)

それでは、何か御質問がありましたらお願いします。

(委員)

保護者の要求に対応していく中で、指導員の皆さんが運営上で気をつけておられる点が他にありましたら、教えていただけますか。

(指導員)

児童が機嫌よく楽しんで通えることはもちろんですが、保護者との関係づくりを大切にしています。連絡帳を書く時間がない中ですが、保護者の方が書いてこられた場合には必ず返答をする、もしくは時間がなかったらお電話させていただきますというような返答のやりとり等、少しでも保護者との距離が縮まるように意識しています。保護者の要求が高くなったと感じる部分もありますが、保護者との情報共有として大事な部分もありますので、要望も聞きながら可能な範囲で対応しています。

(委員)

コロナ禍で児童同士の関係やつながり、様々な文化的なことが途絶えてくる中で、経験のない遊びを伝えたり、一緒に遊ばない児童との関わりを持てるように対応している

ということで、児童同士の広がりをつなぐ工夫をされていると思います。山二育成室の特徴として要配慮児童が多いように感じています。要配慮児童と他の児童との関係性はどうかということと、要配慮児童を担当する加配職員も多く配置されているようですが、配置を固定できないかと思うので、その辺りの工夫も教えてください。

(指導員)

要配慮児童と他の児童との関係をつないでいくという点で、要配慮児童一人ひとりの特徴を理解し、その特徴に合わせて指導員が橋渡しのアクションを起こすなど、他の児童との関わりを持てるように意識しています。また、欠員の体制上で職員も固定の配置が難しい中ですが、担当した職員に日誌を書いてもらい、それを読みながら、延長保育等の時間で児童の様子を共有する等、児童の情報共有についても意識しています。

(委員)

コロナ禍では難しいと思いますが、平時であれば、保護者の方が参加される行事はありますか。

(指導員)

すぎのこ祭りやデイキャンプは、市主催の行事として実施しています。その他に保護者会主催の行事として、宿泊キャンプやミニ運動会等があります。

(委員)

在籍児童が非常に多いですが、個人情報の管理、閲覧時に注意していることを教えてくださいいただけますか。

(指導員)

個人情報の管理は、児童の名前が記載されているものは鍵付きの書庫に保管しています。また、カメラや写真のデータ等も全て鍵付きの書庫に保管しています。

(委員長)

それでは、以上で第2回委託事業者選定等委員会を閉会します。